

2 0 0 2 年 9 月 中 間 期  
決 算 説 明 資 料

2 0 0 2 年 1 0 月 3 1 日  
信 越 化 学 工 業 株 式 会 社

# 目

# 次

## (連結決算)

・中間業績の概要 (連結・単独).....	1頁
・中間決算の主要項目 (連結・単独).....	2頁
・セグメント別売上高・営業利益.....	3頁
・有機・無機化学品事業の推移・現況.....	4頁
・電子材料事業の推移・現況.....	5頁
・機能材料その他事業の推移・現況.....	6頁
・シンテック社の業績概要.....	7頁
・信越半導体グループの業績概要.....	8頁
・比較損益計算書.....	9頁
・比較貸借対照表.....	10頁
・キャッシュフロー計算書.....	11頁
・2003年3月期 (年間)業績予想 (連結・単独).....	12頁

## (単独決算)

・比較損益計算書.....	13頁
・比較貸借対照表.....	14頁
・部門別売上高比較.....	15頁

## 中間業績の概要（連結・単独）

	連 結			単 独			連単倍率	
	2001年 9月期	2002年 9月期	増 減	2001年 9月期	2002年 9月期	増 減	2001年 9月期	2002年 9月期
売 上 高	3,961	3,967	( 0.2%) 6	2,267	2,372	( 4.6%) 105	1.75	1.67
営 業 利 益	594	630	( 6.1%) 36	320	323	( 0.9%) 3	1.86	1.95
経 常 利 益	596	620	( 4.0%) 24	331	320	( 3.4%) 11	1.80	1.94
中間純利益	346	370	( 7.0%) 24	195	195	( 0.0%) 0	1.77	1.90
総 資 産	12,863	12,996	133	6,592	7,147	555	1.95	1.82
株 主 資 本	7,602	8,132	530	4,630	4,918	288	1.64	1.65
株主資本比率	59.1%	62.6%	3.5ポイント	70.2%	68.8%	1.4ポイント		
1株当たり								
中間純利益	82.28円	87.97円	5.69円	46.39円	46.36円	0.03円		
株 主 資 本	1,808円	1,934円	126円	1,101円	1,170円	69円		
中間配当金	/	/	/	6.0円	7.0円	1円増配		
R O E ( 半 年 )	4.7%	4.6%	0.1ポイント	4.2%	4.0%	0.2ポイント		
R O A ( 半 年 )	4.7%	4.8%	0.1ポイント	5.0%	4.7%	0.3ポイント		

(注) ROAは総資本経常利益率。

## 中間決算の主要項目（連結・単独）

(億円)

	連 結		単 独	
	2001年 9月期	2002年 9月期	2001年 9月期	2002年 9月期
設 備 投 資 額	492	365	228	59
減 価 償 却 額	337	329	129	118
有 利 子 負 債 残 高	1,876	1,733	528	997
金 融 収 支 ( 益 )	4	5	27	20
研 究 費	134	133	79	76
期 末 従 業 員 数	18,345人	16,496人	3,202人	2,716人
為替レート :1-6月平均	120.4円	129.8円	-	-
(US\$) 4-9月平均	122.2円	123.1円	122.2円	123.1円

(注) 1. 2002年9月期(連結)設備投資額、減価償却費の内訳

	<u>設備投資額</u>	<u>減価償却費</u>
	億円	億円
有機 無機化学品	201	115
電子材料	155	158
機能材料その他	10	57

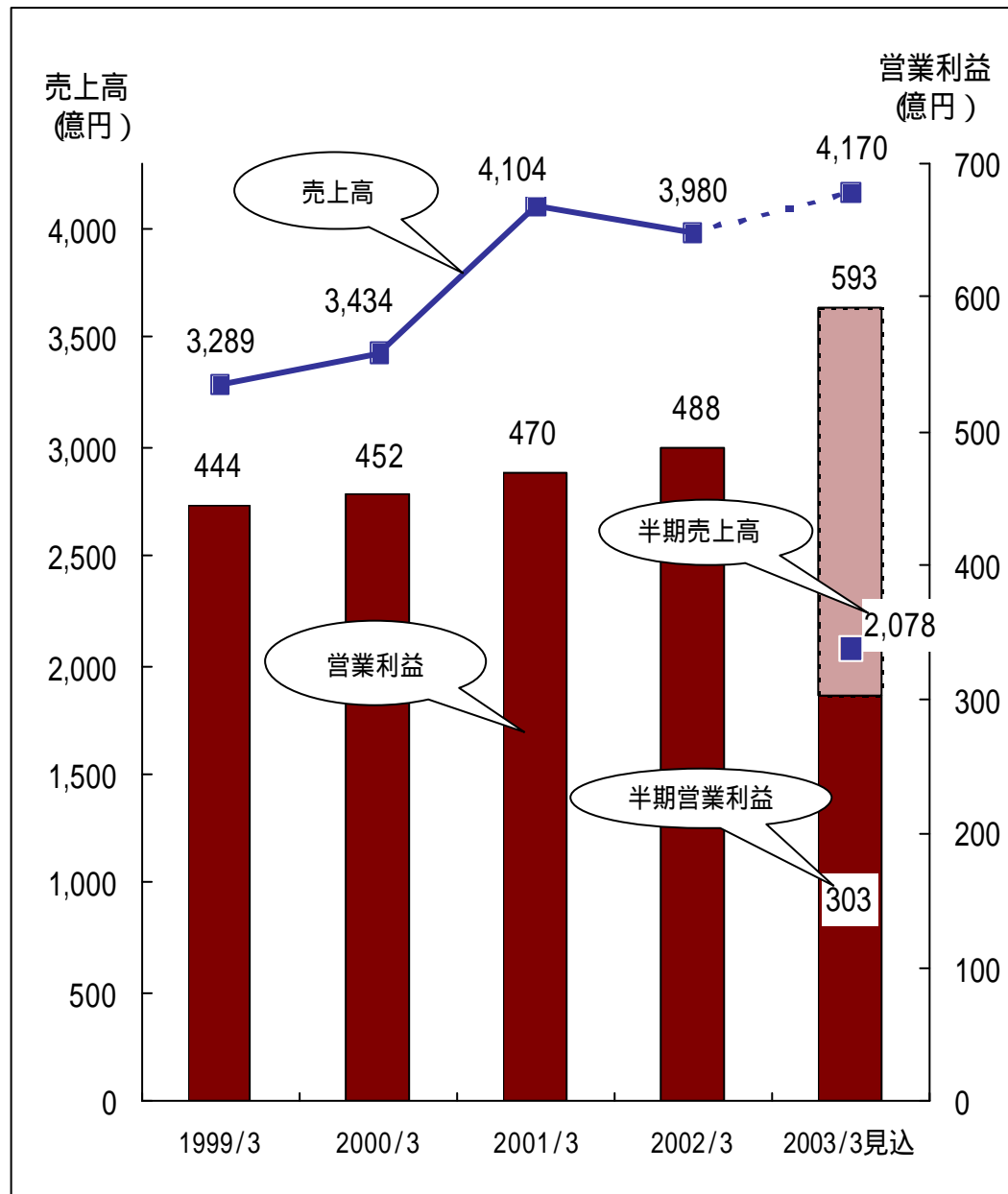
2. 1-6月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用。

## セグメント別売上高・営業利益（連結）

（億円）

	売上高			営業利益		
	2001年 9月期	2002年 9月期	増減	2001年 9月期	2002年 9月期	増減
有機・無機化学品	2,057	2,078	( 1.0%) 21	234	303	( 29.4%) 69
塩ビ系	1,059	1,113	54	77	105	28
シリコン系	622	650	28	105	130	25
その他	377	315	62	52	68	16
電子材料	1,165	1,266	( 8.6%) 101	186	200	( 7.0%) 14
半導体シリコン	930	1,023	93	154	166	12
その他	235	243	8	32	34	2
機能材料その他	739	623	( 15.6%) 116	174	126	( 27.1%) 48
合成石英	316	205	111	138	83	55
希土類磁石、 その他機能材料	107	118	11	21	27	6
その他	316	300	16	15	16	1
消 去	-	-	-	0	1	1
合 計	3,961	3,967	( 0.2%) 6	594	630	( 6.1%) 36

## 有機・無機化学品事業の推移・現況（連結）



### 塩ビ

米国マーケットでは2002年の年初以降、好調な住宅着工等に支えられて市況が回復し、販売価格は当該期中上昇を続けた。シンテック社はこの市況動向を的確に捉え、テキサス工場及び、昨年増設が完了したルイジアナ工場のフル稼動を継続し、過去最高の上半期売上高と純利益を達成致しました。

オランダのシンエツPVC社も堅調に生産、販売を続け、収益を伸張致しました。

国内塩ビ事業は、国内需要の低迷が続いた上、原材料価格も上昇して厳しい状態が続きました。このため、9月末には販売価格の改定を行いました。依然楽観を許さぬ状況が続いております。

### シリコン

国内販売は、自動車関連や電機・電子分野向けを始め多くの分野で需要が上向き販売は堅調に推移しました。一方海外市場に於いても、東南アジアや米国向け出荷を中心に世界の各地域向け販売が順調に推移しました。

タイにGEとの合弁による中間体工場と当社の製品工場を建設中。2003年完成予定。

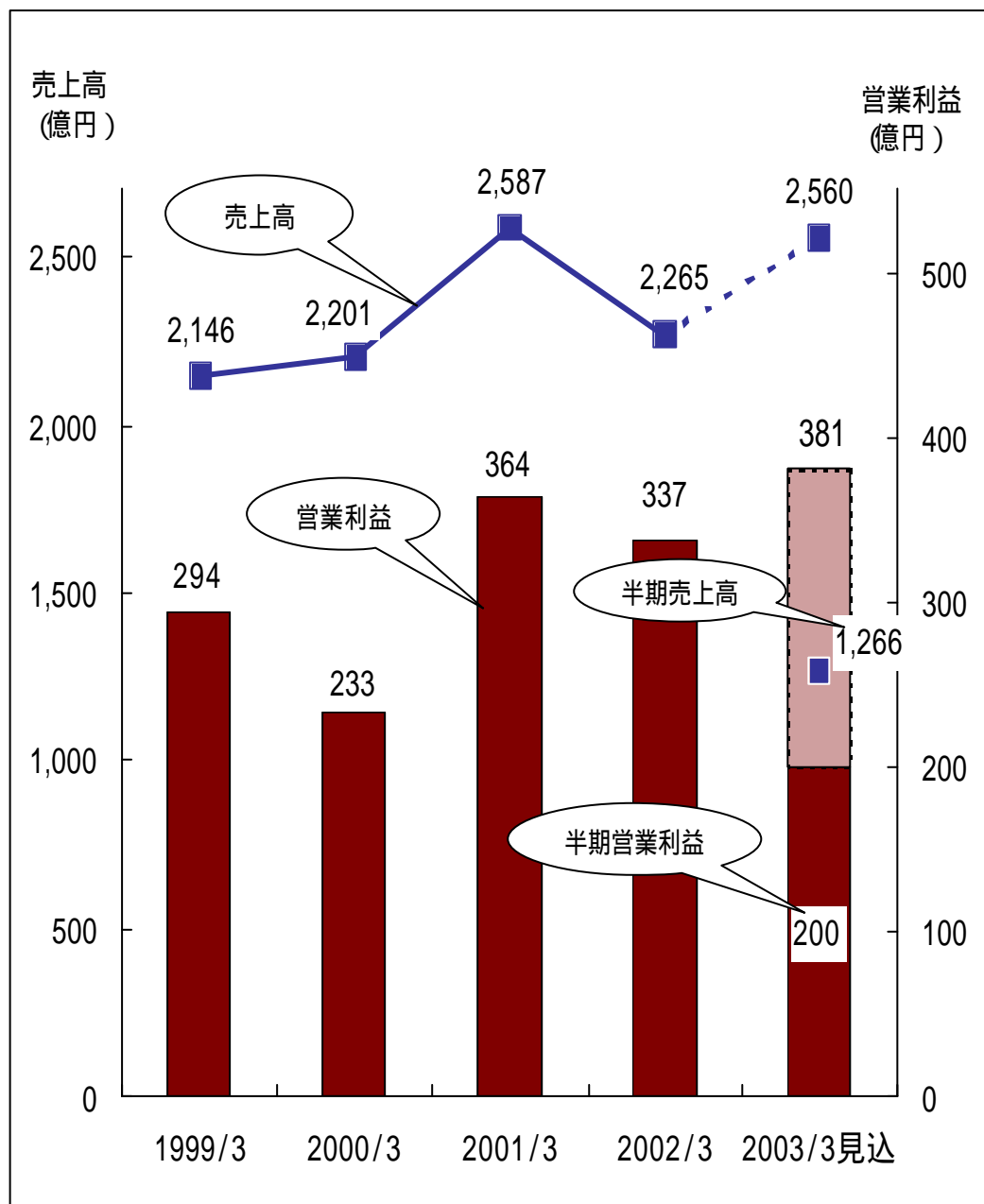
米国に機能性シランの工場、中国にRTVゴム等の工場を建設中。今下期完成予定。

セルロース誘導体は医薬品向け、海外工業用途が堅調。

5月に酢酸ビニルモノマー・ポバール事業を持分法適用関連会社に移管、6月に肥料事業を売却。

(注)海外子会社は12月決算のため1～6月期を算入。

## 電子材料事業の推移・現況（連結）



### 半導体シリコン

国内外の半導体デバイス需要の回復に伴い出荷が増加し、中心製品である8インチウェハは5月・6月には一昨年のピーク時に並ぶ出荷となりました。また、昨年2月から商業生産を開始した次世代の300mmウェハも、主要顧客での本格的商業生産開始に伴い順調に生産・販売量を増加させました。SOウェハや熱処理ウェハ等の特殊ウェハも収益に着実な貢献を致しました。

今後の半導体デバイスの市況動向は予断を許しません。当社は300mmウェハ等の新製品拡販や海外拠点を活用した合理化等に注力し、収益の確保・拡大を目指します。

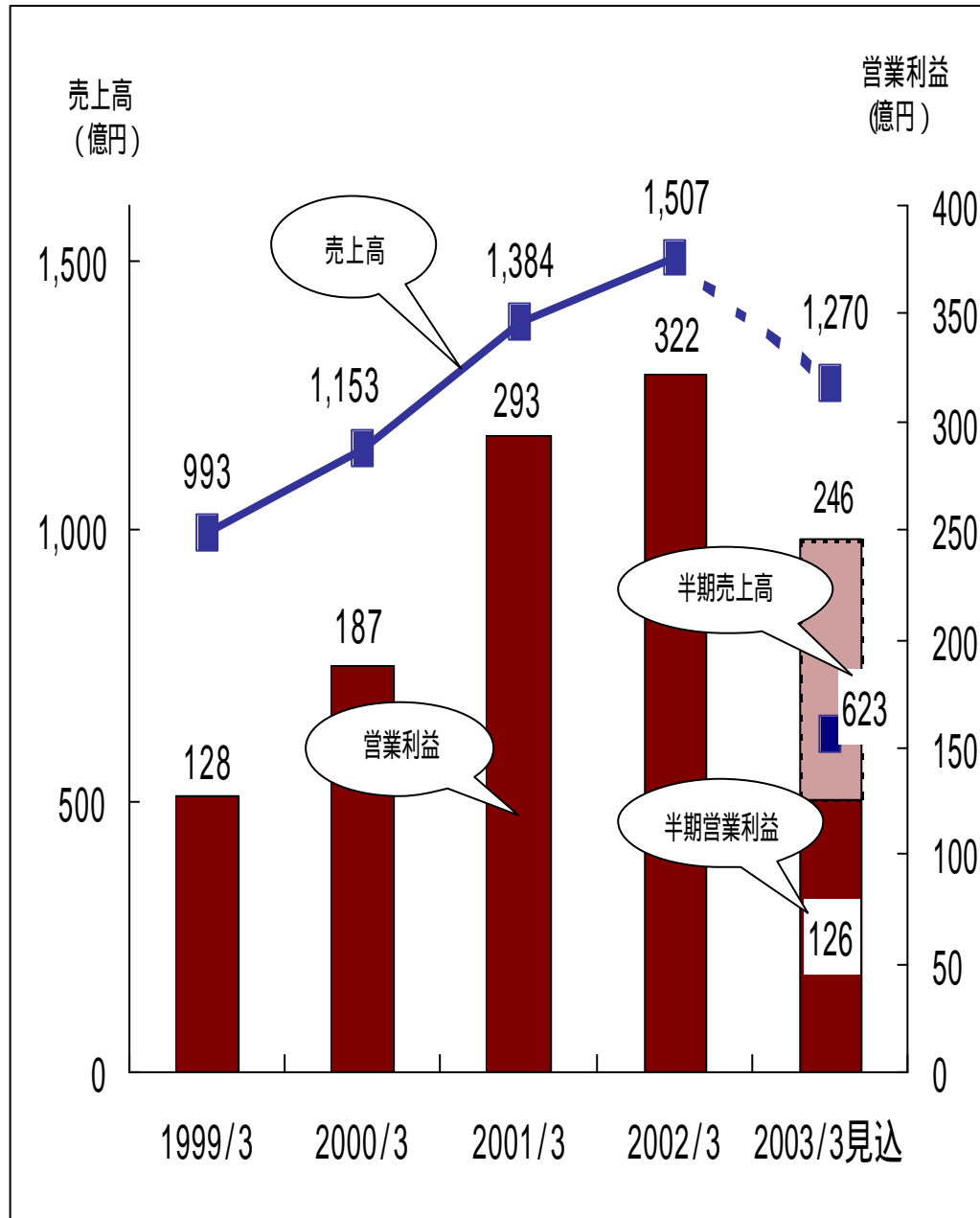
### 電子産業用希土類磁石

ハードディスク・ドライブの需要低迷により厳しい状況が続いた。

### 電子産業用有機材料・フォトレジスト

電子産業用有機材料及びフォトレジストは、半導体デバイス市況の回復を受け販売が増加。

## 機能材料その他事業の推移・現況（連結）



### 合成石英

光ファイバー用プリフォームは、世界的な通信関連事業の急激且つ大幅な需要減退に見舞われるなか、当社は世界の幅広い顧客への販売に注力致しました。当上半期は売上は大きく減少しましたが利益には着実な貢献を致しました。

合成石英の別の用途である、液晶用大型マスク基板は堅調に推移しました。

### 希土類磁石

光ピックアップ向けや産業機器向けなどの受注が拡大し、販売は増加しました。

### 希土類酸化物等

希土類酸化物等は、電子部品向けが伸張致しましたが、CRT向けが減少したことから、販売は減少しました。



# シンテック社の業績概要

## Shintech Incorporated

	2001年 6月期		2002年 6月期	
	百万US\$	億 円	百万US\$	億 円
売 上 高	534	643	540	701
経 常 利 益	82	99	92	120
特 別 利 益	-	-	20	26
中 間 純 利 益	54	65	74	96
純 資 産	1,215	1,514	1,340	1,601
総 資 産	1,426	1,777	1,616	1,931

- 2002年上半期は米国の住宅着工が高水準で推移したこともあり、北米の塩ビ需要は対前年に対し6%増加した。この旺盛な国内塩ビ需要に伴い、北米の塩ビの販売価格は2002年2月から7月にかけて毎月連続して上昇した。
- こうした中で、シンテック社は既存のテキサス州のフリーポート工場(生産能力145万トン/年)に加えて、2001年11月に稼動したルイジアナ州の新工場第二期工事分29万トン/年(第二工場の合計生産能力は59万トン/年)をフルに活用して、この北米内需の増加を確実に捉え、フル生産、フル販売を継続した。
- この結果、2002年上半期の経常利益は過去最高益を記録。
- 特別利益(和解金収入)が加わり、中間純利益は大幅増益となった。

## 信越半導体グループの業績概要

### 信越半導体グループ〔連結業績〕

( 信越半導体・SEHアメリカ・SEHマレーシア・SEHヨーロッパ・SEH台湾 )

	2001年 9月期 億円	2002年 9月期 億円
売上高	895	997
経常利益	105	113
特別利益	-	33
特別損失	8	63
中間純利益	51	51
純資産	1,056	1,131
総資産	3,288	3,298

(注) 海外子会社は6月決算数値を連結

- 主力の8インチウェハーは2001年8月に底を打った後回復に転じた。特に、2002年に入りメモリー・民生用等の半導体デバイスの需要増加に伴い売上を伸ばし、2002年5月・6月には前回ピークである2000年第4四半期と同等の販売数量に達した。
- また、2001年2月に他社に先駆けて商業生産を開始した新製品の300mmウェハーも堅調に販売量を伸ばし、SOIウェハー等の特殊ウェハーも収益に貢献した。
- この結果、上半期は経常増益を達成。
- 特別損失(投資有価証券評価損)を計上し、中間純利益は前年同期並みとなった。

## 比較損益計算書（連結）

(億円)

	2001年 9月期	2002年 9月期	増 減	増減率
<b>売 上 高</b>	3,961	3,967	6	0.2%
売上原価	2,931	2,855	76	
販売費 一般管理費	435	482	47	
<b>営 業 利 益</b>	594	630	36	6.1%
営業外損益	2	10	12	
<b>経 常 利 益</b>	596	620	24	4.0%
特別損益	15	4	11	
<b>税金等調整前中間純利益</b>	581	616	35	6.0%
法人税 住民税 事業税	233	237	4	
少数株主利益 (減算)	3	9	6	
<b>中 間 純 利 益</b>	346	370	24	7.0%

2002年9月期

特別利益 : 過年度補修工事費用戻入額 33億円、和解金収入 26億円

特別損失 : 投資有価証券評価損 63億円

## 比較貸借対照表 (連結)

(億円)

	2002年 3月末	2002年 9月末	前期末比		2002年 3月末	2002年 9月末	前期末比
<b>流動資産</b>	<u>6,926</u>	<u>6,877</u>	49	<b>流動負債</b>	<u>3,285</u>	<u>3,318</u>	33
現金・預金	2,339	2,783	444	支払手形・買掛金	973	1,106	133
受取手形・売掛金	1,931	2,084	153	社債・借入金	1,136	1,006	130
有価証券	1,075	395	680	未払金・未払費用	867	875	8
たな卸資産	1,196	1,140	56	未払法人税等	139	229	90
繰延税金資産	222	216	6	その他	171	101	70
その他	163	259	96	<b>固定負債</b>	<u>1,240</u>	<u>1,305</u>	65
<b>固定資産</b>	<u>5,959</u>	<u>6,118</u>	159	社債・転換社債	343	353	10
<b>有形固定資産</b>	<u>4,558</u>	<u>4,370</u>	188	長期借入金	296	374	78
建物・構築物	1,664	1,581	83	繰延税金負債	235	225	10
機械装置・運搬具	2,075	1,934	141	退職給付引当金	152	152	0
その他	819	855	36	その他	214	202	12
<b>無形固定資産</b>	<u>35</u>	<u>39</u>	4	<b>負債合計</b>	4,525	4,623	98
<b>投資その他の資産</b>	<u>1,365</u>	<u>1,709</u>	344	少数株主持分	239	241	2
投資有価証券	1,110	1,415	305	資本金	1,103	1,103	0
繰延税金資産	142	186	44	資本剰余金	1,190	1,190	0
その他	114	109	5	利益剰余金	5,565	5,927	362
				<sup>①</sup> 其他有価証券評価差額金	61	21	40
				<sup>②</sup> 為替換算調整勘定	285	11	296
				自己株式	84	98	14
				<b>資本合計</b>	8,121	8,132	11
<b>資産合計</b>	12,884	12,996	112	<b>負債・少数株主・資本合計</b>	12,884	12,996	112

# キャッシュフロー計算書 (連結)

(億円)

	2001年 9月期	2002年 9月期	増 減
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>			
中間純利益	346	370	24
減価償却費	337	329	8
その他	130	29	159
計	553	728	175
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>			
設備投資支出	447	344	103
金融債ほか有価証券増減額	124	223	347
その他	36	55	19
計	607	176	431
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>			
社債・借入金増減( )額	66	9	57
配当金支払額	25	25	0
その他	15	22	7
計	106	56	50
換算差額ほか	57	91	148
現金・現金同等物増減額	103	405	508
現金・現金同等物残高	2,625	2,904	279
有利子負債残高	1,876	1,733	143

## 2003年3月期〔年間〕業績予想（連結・単独）

	連 結		単 独	
	億 円	前期比 (%)	億 円	前期比 (%)
売 上 高	8,000	3.2	4,800	3.2
営 業 利 益	1,220	6.3	620	4.0
経 常 利 益	1,220	4.2	620	7.5
当 期 純 利 益	730	6.5	370	7.2
1株当たり当期純利益	173.66円	10.73円	88.02円	6.83円
1株当たり年間配当金	/	/	14.00円	2円増配
設 備 投 資 額	800	/	130	/
減 価 償 却 費	670	/	250	/
為替レート : 1-12月平均	124円	/	-	/
(US\$) 4-3月平均	120円	/	120円	/

## 比較損益計算書（単独）

(億円)

	2001年 9月期	2002年 9月期	増 減	増減率
<b>売 上 高</b>	2,267	2,372	105	4.6%
売上原価	1,778	1,882	104	
販売費・一般管理費	168	167	1	
<b>営 業 利 益</b>	320	323	3	0.9%
営業外損益	11	3	14	
<b>経 常 利 益</b>	331	320	11	3.4%
特別損益	8	-	8	
<b>税引前中間利益</b>	323	320	3	1.0%
法人税・住民税・事業税	128	125	3	
<b>中間利益</b>	195	195	0	0.0%

## 比較貸借対照表（単独）

(億円)

	2002年 3月末	2002年 9月末	前期末比		2002年 3月末	2002年 9月末	前期末比
<b>流動資産</b>	<u>4,095</u>	<u>4,344</u>	<u>249</u>	<b>流動負債</b>	<u>1,539</u>	<u>1,848</u>	<u>309</u>
現金・預金	1,506	2,042	536	支払手形・買掛金	761	806	45
受取手形・売掛金	1,505	1,434	71	短期借入金	242	625	383
有価証券	391	199	192	未払金・未払費用	372	289	83
たな卸資産	424	394	30	未払法人税等	97	118	21
その他	269	275	6	その他	67	11	56
				<b>固定負債</b>	<u>278</u>	<u>380</u>	<u>102</u>
<b>固定資産</b>	<u>2,504</u>	<u>2,803</u>	<u>299</u>	転換社債	183	183	0
<b>有形固定資産</b>	<u>1,262</u>	<u>1,213</u>	<u>49</u>	長期借入金	88	189	101
建物・構築物	404	395	9	退職給付引当金	7	7	0
機械装置・車両運搬具	568	535	33	その他	-	1	1
その他	289	282	7	<b>負債合計</b>	<u>1,817</u>	<u>2,228</u>	<u>411</u>
<b>無形固定資産</b>	<u>24</u>	<u>22</u>	<u>2</u>				
<b>投資その他の資産</b>	<u>1,218</u>	<u>1,568</u>	<u>350</u>	資本金	1,103	1,103	0
投資有価証券	555	912	357	資本剰余金	1,116	1,116	0
その他	663	656	7	利益剰余金	2,611	2,779	168
				その他有価証券評価差額金	36	19	17
				自己株式	84	98	14
				<b>資本合計</b>	<u>4,782</u>	<u>4,918</u>	<u>136</u>
<b>資産合計</b>	<u>6,599</u>	<u>7,147</u>	<u>548</u>	<b>負債・資本合計</b>	<u>6,599</u>	<u>7,147</u>	<u>548</u>



## 部門別売上高比較（単独）

(億円)

部 門	2001年 9月期	2002年 9月期	増 減
有機・無機 化学品部門	887	853	34
電子材料部門	774	1,001	227
機能材料部門	442	351	91
国際事業部門	164	168	4
合 計	2,267	2,372	105
(参考)輸出合計	(41%) 929	(45%) 1,071	142

年間)

(億円)

2002年 3月期	2003年 3月期 (予想)
1,766	1,795
1,684	1,995
830	686
373	324
4,653	4,800
(43%) 1,991	(44%) 2,100

( )内は輸出比率を示す。

## 過去 1年の信越グループの主な展開

- 2001年11月 米国シンテック社第二工場 (レイジアナ州)第2期工事完了、第1期分と合わせ59万トンの新工場が操業を開始。この新工場完成により、シンテック社の塩化ビニル生産能力は既存のフリーポート工場 (テキサス州)と合わせ204万トンとなり、米国トップとなった。
- 2001年12月 シンテック社が、米国ボーデンケミカル&プラスチック・オペレイティング・パートナーシップが保有する塩化ビニル製造のアドイス工場 (レイジアナ州、年産27万トン)の買収について同社と合意。
- 2002年2月 肥料事業のコープケミカル株への譲渡を発表。
- 2002年5月 ユニチカ株と共同で行ってきた酢ビ・ポパール事業を再編し、日本酢ビ・ポパール株を発足。
- 2002年5月 シリコーン事業で旭電化工業株と、チョコレート等の精密な完全立体造形物を成型するシステム「SM S (Silicone mold Modeling System)」を共同で確立。
- 2002年6月 中国にシリコーン製品の製造販売を行う合弁会社「浙江信越精細化工有限公司」を設立。工場は今期中に稼働開始予定。
- 2002年8月 信越半導体株が、子会社のSEHマレーシア社で8インチウェハーの生産能力を増強。
- 2002年9月 日信化学工業株が雑誌製本等に使用される環境対応型ホットメルト接着剤「日信ホットメルト BRシリーズ」を開発、本格的な販売を開始。(有機無機化学品セグメント)